



岐阜公園菊人形・菊花展

第 6 章 緑化重点地区 の計画



第6章 緑化重点地区の計画



1 緑化重点地区の設定

本市では、本計画の目標達成に向け、市全域を、重点的に緑化の推進を図るべき地区として設定しており、本計画に示されている都市公園や公園緑地等は緑化の推進を重点的に図る上で、必要不可欠な施設として位置付けています。さらに、本計画の中で最も重点的に取り組むべき“都市の軸”の形成と、地域生活拠点などの形成に資する地域の身近な公園緑地の整備推進を目的とし、緑化重点地区を設定します。

(1) 都市の軸を形成するために設定する地区

“都市の軸”として位置づけた範囲には、中心市街地や岐阜公園一帯など、特性の異なる区域が存在するため、その特性に応じて次の4地区に区分します。

緑化重点地区	緑化方針
長良東部緑化重点地区	住民の参画と協働による緑のまちづくりの実践 ・長良公園を中心とした緑の核づくり ・利用者ニーズに対応した長良公園の管理運営 ・百々ヶ峰の自然の活用 ・長良公園を中心としたネットワーク形成 ・地区全体の緑化方針
金華山・長良川周辺緑化重点地区	長良川・金華山の自然や歴史と調和した緑のまちづくり ・川を活かしたまちづくり ・歴史を活かしたまちづくり ・緑を活かしたまちづくり ・基幹的ネットワーク軸の形成
中心市街地緑化重点地区	快適にまち歩きを楽しめるネットワークと緑化拠点づくり ・緑化拠点づくり ・基幹的ネットワーク軸の形成 ・ネットワークづくり ・面整備に伴う緑化推進地区 ・行政施設等集積エリアの重点的緑化 ・地域資源の再生 ・地区全体の緑化方針
加納緑化重点地区	中山道や加納城跡の歴史・文化を活かしたネットワークと緑化拠点づくり ・緑化拠点づくり ・基幹的ネットワーク軸の形成 ・地域資源の再生 ・地区全体の緑化方針

(2) 地域の身近な公園緑地の整備推進のため設定する地区

地域の身近な公園緑地の整備を推進するために設定する地区は、都市計画マスタープランによって地域生活拠点などの範囲が定められ、その拠点形成に向けて他の公共施設整備などとあわせ、総合的な地域のまちづくりが進められる際に随時設定することとします。





図 6-1 緑化重点地区及び緑の拠点の配置図

2 長良東部緑化重点地区

2-1 長良東部緑化重点地区の中心課題



中心課題

長良公園や周囲の自然を活かした緑豊かな生活空間としての質的向上

(1) まちづくりの課題

本地区は、長良川や百々ヶ峰といった豊富な自然に囲まれており、良好な生活環境を有する住宅を主とした市街地が形成されています。また、本地区内では土地区画整理事業により新しい住宅地や緑地が形成されており、居住空間としての質をさらに高める取組が求められます。



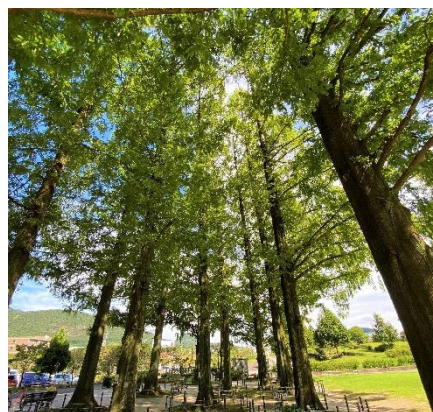
長良東部緑化重点地区の全景

(2) 緑化の課題

本地区の中央に位置する長良公園は、指定管理者制度を活用することで民間事業者による柔軟かつきめ細かな管理がされています。

長良公園は、「花と緑の豊かな公園」として、市内外に至る広域的な誘引力を有しており、これらの特長を活かした一層の魅力向上が望まれます。また、長良公園は、全体計画で位置づけた“都市の軸”の主要構成要素の一つであり、ここから金華山・長良川周辺緑化重点地区を結ぶ基幹的ネットワーク軸の形成が求められます。

本地区周辺の長良川や百々ヶ峰などの自然は、魅力資源として活用が望まれるほか、土地区画整理事業により適正な公園の配置が進められたなかで適正な維持管理が求められます。



長良公園（メタセコイアの森）



2-2 緑豊かな生活空間づくりの視点

1 長良公園を活かした緑のまちづくり

① 都市緑化推進の拠点として活用する

- ・様々な緑化活動の充実に努めるとともに、公園をきっかけとした市民協働の活性化に取り組めます。
- ・長良公園の研修センターを活用し、指定管理者の自主事業をはじめ、花と緑に関するイベントが多数開催されています。今後もイベントの継続や、市民からの緑化相談や、緑化に関する情報提供など、都市緑化推進のセンター機能としての活用が望まれます。



研修センター

② 地域の緑の核として 多様なニーズに対応する

- ・ファミリー層から高齢者まで多様な世代が利用している長良公園は地域の緑の核として、緑が有する機能の発現が望まれます。
- ・長良公園の近隣には小・中・高等学校が配置されており、幼児や児童・生徒等が楽しめる遊戯機能や文教エリアとして、文化・教養機能等の保全・充実を図ります。



大型遊具広場

③ 様々な取組による 近隣住民の緑化意識の啓発

- ・長良公園では、周辺の園児による花植え体験や、高校の吹奏楽部による「メタセコイアの森コンサート」開催などを通じ、集客を図りながら、住民の緑化に対する関心や緑化意識の向上を図っています。今後も、地域の特性を活かしたイベントなどの取組を充実させ、市民啓発を図ります。



吹奏楽部によるコンサート

近隣住民の緑化意識の啓発のSTEP

STEP 1

都市緑化推進の拠点である長良公園において緑化相談・講習・情報の受発信などを通じた地区住民等の啓蒙を行います。

＜対象者＞

近隣住民及び幼稚園児、小中学校、高等学校生徒など

STEP 2

地区住民の緑化に対する関心や緑化意識の向上を図ります。

STEP 3

住民による地区内各所へ緑化の取組を推進するとともに、引き続き住民の緑化意識向上の支援を継続します。

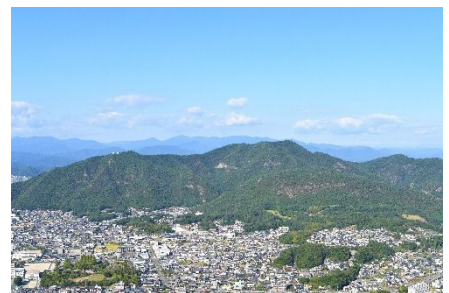
2 周囲の自然を活かした緑のまちづくり

① 周囲の自然とふれあう場として 百々ヶ峰の活用

- ・百々ヶ峰の山麓部では、市民が緑とふれあう場として、これまでに尾花自然歩道や山の下公園などが整備され、地区の地形や環境が活かされてきました。市街地後背に有するまとまりのある緑は市の特性ある景観も形成しており、保全すべき緑として、市民と行政が連携を図り、維持管理などの活動を通じて、緑の大切さについて一層理解を深められるよう取り組みます。
- ・本地区には長良医療センターが立地しており、自然を活かした健康増進のための様々な活動の進展が考えられます。ウォーキングや散策を中心に、クアオルト、フットパス、森林セラピーに活用することが期待されます。



尾花自然歩道



百々ヶ峰

2-3 長良東部緑化重点地区の緑化方針



基本テーマ 住民の参画と協働による緑のまちづくりの実践

1 長良公園を中心とした緑の核づくり

- ① 長良公園を都市緑化推進の拠点として既存施設を活用しながら、多様な公園ニーズに対応するために機能を拡充
- ② 周辺の小・中学校の敷地内の緑化推進
- ③ 地区住民の緑化に対する関心や意識の向上による地区全体の緑化推進
- ④ 雄日ヶ丘公園のイチョウ並木や竹林広場のホタルの保全
- ⑤ 山の下公園（街区公園）の住民参加による芝生の維持管理と公園の活用推進



竹林広場のホタル

2 利用者ニーズに対応した長良公園の管理運営

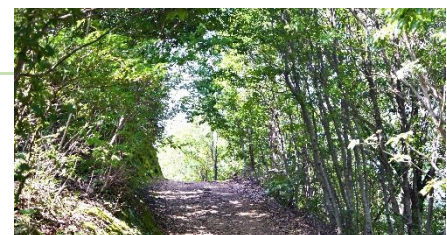
- ① 指定管理者による緑のプログラム実施の継続



公園を活用したイベント（長良公園）

3 百々ヶ峰の自然の活用

- ① 森林の保全とレクリエーション空間などとしての活用



百々ヶ峰の登山道

4 長良公園を中心としたネットワーク形成

- ① 本地区と金華山・長良川周辺緑化重点地区を結ぶ基幹的ネットワーク軸の形成
- ② 長良公園と百々ヶ峰などを結ぶ多様なネットワーク軸の形成

5 地区全体の緑化方針

- ① 住民主導による地区全体の緑化推進



2-4 長良東部緑化重点地区の緑化方針図



	都市公園		主な公共公益施設
	主要な公共施設緑地		緑化拠点
	民間施設緑地（神社仏閣）		

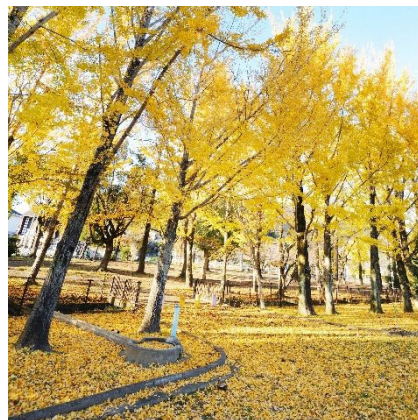
図 6-2 長良東部緑化重点地区の緑化方針図



山の下公園



尾花自然公園



雄日ヶ丘公園

3 金華山・長良川周辺緑化重点地区

3-1 金華山・長良川周辺緑化重点地区の中心課題



中心課題

岐阜市の『歴史と自然のシンボル』としての
長良川・金華山と一体となった象徴空間の演出

(1) まちづくりの課題

長良川周辺は、本市の観光拠点的地区としての魅力向上が求められます。

金華地区一帯では、本市発祥の地として歴史資源等を活用した個性的なまちづくりが求められます。

長良橋通りは、岐阜駅方面と本地区を結ぶ主要動線としての機能や景観の向上が求められます。



金華山・長良川周辺緑化重点地区の全景

(2) 緑化の課題

本地区の緑化は、岐阜城がそびえる金華山や、ふもとを流れる清流長良川との調和が大変重要となります。

岐阜公園は、“都市の軸”の主要構成要素の一つであり、中心市街地緑化重点地区から長良東部緑化重点地区を結ぶ基幹的ネットワーク軸の形成が求められます。

また、本地区内に点在する多様な公園・緑地をつなぐ水と緑のネットワークを形成することが重要となります。



雪吊り・こも巻き（岐阜公園）



3-2 象徴空間の演出のための取組

1 岐阜公園を拠点とした緑のまちづくり

① 岐阜公園が持つ歴史的価値と自然環境を活かした本格的な『歴史公園』として再整備

- ・岐阜公園は、織田信長公により天下統一の足掛かりとして岐阜城が築かれた金華山と、1300年以上の歴史を有する鶺鴒が行われる清流長良川など、本市固有の豊かな歴史・文化・自然に抱かれた総合公園です。
- ・平成23年には、公園内で行われた織田信長公居館跡の発掘調査の成果などにより、その歴史的価値が認められ、公園の一部が「国史跡岐阜城跡」の指定を受けるなど、歴史的価値がますます高まっています。
- ・本市を代表する観光拠点にふさわしい歴史公園として、「国史跡岐阜城跡」と連携しながら民間活力も活かした施設整備など、全国に誇る歴史資産、観光資源としての魅力を高められるよう再整備に取り組む必要があります。

② 『岐阜市歴史的風致維持向上計画』の取組推進

- ・岐阜公園は「岐阜市歴史的風致維持向上計画」の重点区域内にあり、この区域は歴史的な趣を有する建築物等を活かしたまちづくりが進み、多数の来訪者を集める岐阜市の代表的な観光地となっています。歴史的な建造物の保全、活動及び修景などとともに歴史公園として岐阜公園の再整備を進めることで重点区域における歴史的風致の維持向上はもとより、周辺を含めた地域の求心力を高め、地域活力を促進することが期待されます。

3-3 金華山・長良川周辺緑化重点地区の緑化方針



基本テーマ 長良川・金華山の自然や歴史と調和した緑のまちづくり

1 川を活かしたまちづくり

清流長良川の自然景観の保全とともに、川の歴史を学びながら水辺の散策などが楽しめる空間としての魅力創出や、ぎふ長良川鶺鴒かわまちづくり計画等を推進します。

- ① 長良川河畔地区のまちなみの活用
- ② 長良川プロムナードの活用
- ③ 長良川うかいミュージアムの活用
- ④ 鶺鴒観覧船待合所や鶺鴒観覧船造船所等の活用
- ⑤ 鶺鴒屋地区のまちなみの活用



長良川プロムナード



2 歴史を活かしたまちづくり

岐阜公園を歴史公園として魅力増進を図るとともに、寺町や川原町のまちなみなどの歴史資源が豊富な金華地区一帯において、歴史的景観に調和した緑化を進めるとともに、背景となる金華山とも一体となった景観創出を推進します。

- ① 岐阜公園再整備事業の推進
- ② 水源広場の活用
- ③ 岐阜市歴史博物館の活用
- ④ 金華地区まちなみ景観の活用
- ⑤ 川原町地区のまちなみの活用



日中友好庭園

3 緑を活かしたまちづくり

金華山の保全や自然とふれあいながら憩い学べる場としての機能充実に推進します。

- ① 金華山山頂周辺遊歩道の活用
- ② 登山道整備の推進



金華山登山道

4 基幹的ネットワーク軸の形成

長良東部緑化重点地区から本地区、中心市街地緑化重点地区を結ぶ通りを、“都市の軸”形成の柱となる基幹的ネットワーク軸に位置づけ、沿道民有地の緑化と合わせ、潤いある街路景観の創出を推進します。



3-4 金華山・長良川周辺緑化重点地区の緑化方針図



図 6-3 金華山・長良川周辺緑化重点地区の緑化方針図



伊奈波通りのシダレザクラ



川原町の街並み

4 中心市街地緑化重点地区

4-1 中心市街地緑化重点地区の中心課題



中心課題

中心市街地の再生と
まちなか居住の推進のための魅力ある環境整備

(1) 地区のまちづくりの課題

(3 期目) 岐阜市中心市街地活性化基本計画では、岐阜駅周辺、みんなの森 ぎふメディアコスモス周辺を含めた中心市街地全体を持続可能なまちとし、将来の本市を支え、牽引する役割を発揮していくことを目指し、「まちの魅力となるコンテンツの創出」と「まちの活力を支える居住者の確保」を基本方針としています。



中心市街地緑化重点地区の全景

この基本方針に基づき、岐阜駅周辺から柳ヶ瀬、みんなの森 ぎふメディアコスモスまでの中心市街地において様々な施策を重点的に進めています。都市機能の強化や再開発の促進などにより、中心市街地のにぎわい創出や回遊性向上を図り、市内外からの来街者を迎えられる環境の整備が必要です。

また、金華橋通りや長良橋通りは、本地区と他の緑化重点地区を結ぶ主要動線軸として、景観に配慮した質の高い維持管理が求められます。



みんなの森 ぎふメディアコスモス



(2) 緑化の課題

金公園、岐阜駅及びみんなの森 ぎふメディアコスモスは、“都市の軸”の主要構成要素であり、これらと金華山・長良川周辺緑化重点地区を結ぶ基幹的なネットワーク軸の形成が求められます。

地区内には商業地や都市型住宅が多く、潤いある快適な市街地を形成するために、点在する公園や緑地などのオープンスペースのネットワーク化が重要です。

また、都心内の貴重なオープンスペースは、市民の憩い、にぎわいあふれる空間となるよう、民間と行政が力を合わせながら、まちの魅力を高め、多様な世代が居心地が良く歩きたくなる空間の創出に寄与する公園整備などが求められます。



岐阜駅北口駅前広場



せせらぎの並木 テニテオ
(みんなの森 ぎふメディアコスモス)

4-2 魅力ある環境整備のための取組

1 中心市街地活性化に関連する事業と連携した“都市の軸”の形成

① 緑を中心市街地の魅力づくりに活用

- ・ 中心市街地には、「岐阜駅周辺」「柳ヶ瀬」「みんなの森 ぎふメディアコスモス」など、本市を代表する拠点多く存在しています。これらの拠点をつなぐ機能として、緑や都市公園や街路樹の活用及び適正な維持管理が必要です。
- ・ 本地区に集中している官公庁施設においては、民有地緑化の先導的役割を果たすため、各施設の緑化に取り組むとともに、民間で行われる中高層建築物等の建築に伴う緑化を促進し、まちなかの潤いや安らぎの提供を進めていきます。



屋上緑化（岐阜イーストライジング 24）



壁面緑化（大岐阜ビル）

② 都市公園でにぎわいあふれる空間を創出

- ・ 中心市街地に開設されている都市公園等のオープンスペースでは、まちのにぎわいや活力を生み出す効果が期待されます。さらなる魅力向上に向けて、本市のセントラルパークである金公園では、官民一体となり、柔軟なアイデアや豊富な経験等を取り入れながら、適切な管理運営、にぎわいあふれるイベントの実施等に取り組みます。
- ・ センターゾーンの中心に位置する商業地「柳ヶ瀬」においては、商店街や地域によるまちの再生、市街地再開発事業やリノベーションなど、多くの人が集まり、居住が進む取組が行われています。これらの取組をつなぎ、展開し、さらなる魅力を創出するため、柳ヶ瀬空間の質向上に資する広場の整備に取り組みます。
- ・ 「岐阜駅周辺」「金公園」「みんなの森 ぎふメディアコスモス」「岐阜公園」等の緑を回遊することで来街者が快適に本市を観光することができる、ウォーカブルなまちなかの形成に取り組みます。



公園を活用したイベント（金公園）



公共空間を活用したイベント（金華橋通り）

③ 都市の軸の形成の中核を担う

- ・ 本地区は、“都市の軸”において、「長良東部緑化重点地区」から「加納緑化重点地区」を繋ぐ本市の中核を担う重要な拠点地区であり、岐阜駅やグリーンインフラの拠点である金公園などの主要な緑について、それぞれの個性と魅力を一層際立たせる緑化を推進します。
- ・ 岐阜市センターゾーンにおけるにぎわいづくりを支える連携軸の強化として、公共交通と歩行者が共存し、居心地が良く歩きたくなるまちなかの形成と合わせて、まちとまちをつなぐ“都市の軸”を骨格とした緑のネットワークを形成します。
- ・ その他の都市公園や街路樹、河川、水路などについても、公共交通と歩行者が共存し、居心地が良く歩きたくなる街中の形成に取り組み“都市の軸”を骨格とした水と緑のネットワークを形成し、多様な機能が発揮できるよう、適正な維持管理に取り組みます。



金公園



金華橋通り

4-3 中心市街地緑化重点地区の緑化方針



基本テーマ 快適にまち歩きを楽しめるネットワークと緑化拠点づくり

1 緑化拠点づくり

- ① 金公園の活用
- ② 岐阜駅前広場（杜の駅）の活用
- ③ 「つかさのまち」における緑地空間の維持管理、整備（せせらぎの並木（テニテオ）、みどりの丘）



せせらぎの並木（テニテオ）

2 基幹的ネットワーク軸の形成

金華山・長良川周辺緑化重点地区から本地区、中心市街地緑化重点地区の緑化拠点や公園・緑地をつなぐ、長良橋通りや金華橋通り等の主要な道路等を、“都市の軸”形成の柱となる基幹的ネットワーク軸に位置づけ、機能を強化します。



金華橋通り

3 ネットワークづくり

- ① “都市の軸”を形成する通りの適正な維持管理
- ② 橋本緑地の活用
- ③ アクアージュ柳ヶ瀬の活用
- ④ 本郷町のケヤキ並木の維持管理



本郷町ケヤキ並木の清掃活動

4 面整備に伴う緑化推進地区

- ① 高島屋南地区第一種市街地再開発事業
- ② 岐阜駅北中央東地区第一種市街地開発事業
- ③ 岐阜駅北中央西地区第一種市街地開発事業
- ④ 問屋町第一地区第一種市街地再開発事業
- ⑤ 問屋町西部北街区第一種市街地開発事業
- ⑥ 金公園再整備事業
- ⑦ 柳ヶ瀬広場整備事業



高島屋南地区第一種市街地再開発事業の緑化イメージ



5 行政施設等集積エリアの重点的緑化

- ① 建築物緑化を含めた公共施設の緑化推進
- ② 建築敷地の緑化推進



壁面緑化（じゅうろくプラザ）

6 地域資源の再生

- ① 歴史的なまち並みに合わせた御鯨街道の修景と周辺の社寺などの歴史・文化資源とのネットワーク強化



御鯨街道

7 地区全体の緑化方針

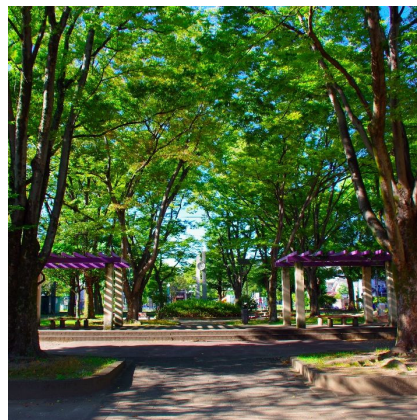
- ① まちなか居住を進めるために、多様な世代が居心地よく歩きたくなるまちなかの創出
- ② 都市公園、広場、公共スペースの緑化推進
- ③ 地区内における一体性・回遊性を意識した緑化



JR 岐阜駅前の街路樹



美江寺公園



溝旗公園



ハツ梅公園

4-4 中心市街地緑化重点地区の緑化方針図



図 6-4 中心市街地緑化重点地区の緑化方針図

4-5 中心市街地の広幅員道路における緑のボリュームアップ

(1) 広幅員道路における緑のボリュームアップの意義と課題

広幅員道路における街路樹などの緑は、本地区の基幹的ネットワーク軸として、多様な機能を有しており、さらなる緑のボリュームアップをさせるにあたり、次のような意義があると考えられます。

- ① 緑豊かで快適なレクリエーションの場と生活ネットワークの形成への寄与
- ② クールアイランドの形成やヒートアイランドの分断など、都市の熱環境の改善への寄与
- ③ 避難地や避難路の形成、延焼遮断帯の形成による、都市の防災性の向上への寄与
- ④ 生物の生態・生育及び移動のための空間確保による、生物多様性の保全への寄与
- ⑤ 連続した緑による良好な都市景観の形成への寄与

(2) 広幅員道路に想定される緑化パターン

本地区における広幅員道路の緑の増進に向け、沿道住民など関係者の理解と協力が不可欠です。そのため、全区間を一律の形態で緑化しようとするのではなく、例えば公共施設が集積するなど、区間毎で緑のボリュームアップを検討し、柔軟な対応が必要と考えられます。

街路樹を植栽する場所としては、歩道の植栽帯と中央分離帯の2ヶ所があり、それぞれのパターンを下記に示します。



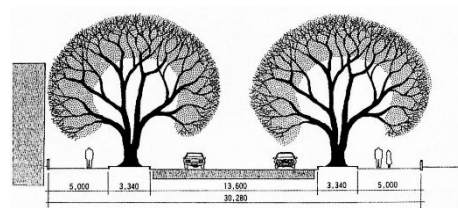
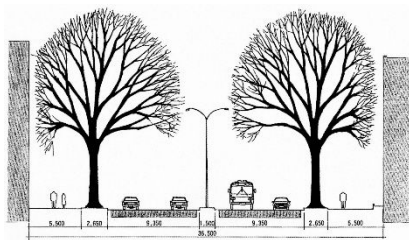
本地区の街路樹（金町那加岩地線）



歩道と植栽帯（歩車境界部）を拡幅した場合

歩道側に十分な緑陰を確保することができ、歩行者などに快適な空間を提供します。

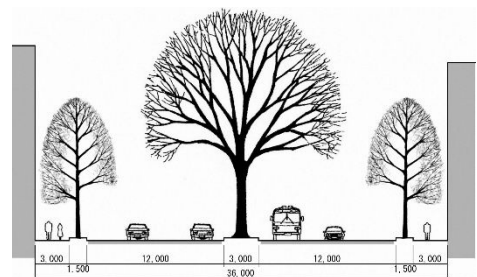
火災時の輻射熱遮断に対し、道路の両側で効果が高められるため、避難路としての機能強化にもつながります。



中央分離帯を拡幅した場合

中央分離帯は沿道の制限を受けず、自然樹形に近い生育が可能で、樹木をより大きく育てられることから、ヒートアイランドの緩和など緑量を増やすのに適します。

常時人が立ち入らないため、生物の生息・移動空間として機能を高めることもできます。



5 加納緑化重点地区

5-1 加納緑化重点地区の中心課題



中心課題

地区の歴史・文化に配慮した
まちなか居住の推進のための魅力ある環境整備

(1) まちづくりの課題

本地区は、加納城を中心とする中山道沿いに発展したまちであり、地区の歴史・文化を大切にしながら、まちなか居住の推進のための良好な環境づくりが望まれます。



加納緑化重点地区の全景

(2) 緑化の課題

加納公園及び杜の駅として整備された岐阜駅は、“都市の軸”の主要構成要素であり、この2つの拠点を結ぶ基幹的なネットワーク軸の形成が求められます。

地区内の多くの都市公園は開設から数十年経過しており、公園施設の適正な維持管理が重要となっています。

また、都心緑地を創出する面積約 2.2ha の清水緑地をはじめ、市民に身近な街区公園は、市街地内における貴重な緑となっており、市民の憩いや安らぎ、活動の場としての活用が望まれます。



岐阜駅南口



5-2 魅力ある環境整備のための取組

1 地域の歴史を背景にした個性ある都心再生

① 加納城などの歴史と調和した “基幹的ネットワーク軸”づくり

・本地区を代表する加納公園にある加納城跡は、国指定文化財に指定されており、本丸や周辺で行われた発掘調査では、石垣や堀の跡が見つかっています。このように、加納公園や神社仏閣をはじめとする民間施設緑地の緑は、地域の歴史や文化と深く関わりがあり、歴史的資源を活かした魅力向上が望まれます。地域や関連事業と連携・調整を図りながら、緑の保全や個性ある景観の演出に努め、水と緑のネットワークの形成に取り組めます。



加納公園（加納城跡）



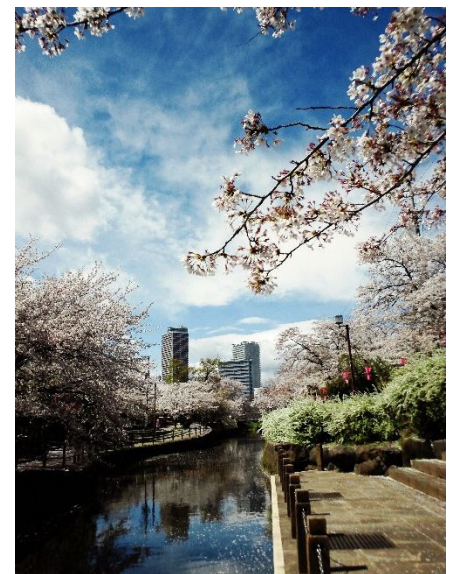
加納公園

2 まちなか居住の推進

① 住んでみたくなる都心の再生

・徒歩圏内に駅を有し、名鉄名古屋本線鉄道高架化事業が進む本地区では、近年マンションや戸建て住宅が増えており、それに伴い子育て世代や子どもの人口が増加しています。社会基盤や人口動態の変化、多様な地域ニーズに柔軟に対応するため、地域に身近な都市公園の適正な維持管理を行うとともに、公園施設の健全化など魅力ある環境整備に取り組めます。

・地区公園である加納公園は、サッカーやテニスなどのスポーツやレクリエーションを楽しむことができ、市民の快適性向上や健康増進などを促進が期待されます。今後も指定管理者と連携しながら、適正な管理運営に取り組めます。



清水川

5-3 加納緑化重点地区の緑化方針



基本テーマ

中山道や加納城跡の
歴史・文化を活かしたネットワークと緑化拠点づくり

1 緑化拠点づくり

- ① 清水緑地周辺整備
- ② 加納城跡周辺整備



沓井公園

2 基幹的ネットワーク軸の形成

- ① 清水川、新荒田川を活用し、清水緑地と一体的な親水空間の整備
- ② 岐阜駅—加納城跡散策路整備



清水川沿いの緑

3 地域資源の再生

- ① 中山道、御鯰街道の街道修景(辻広場等整備)



中山道（加納宿）

4 地区全体の緑化方針

- ① まちなか居住を推進するための緑を楽しめる安全で快適な環境整備
- ② 都市公園、広場、公共スペースの緑化推進
- ③ 都市計画道路の整備などによる街路樹緑化の推進



水野町公園



5-4 加納緑化重点地区の緑化方針図



図 6-5 加納緑化重点地区の緑化方針図



加納に息づく歴史 加納城跡

中世の加納城は、文安 2（1445）年に美濃の守護代であった斎藤利永が築いたといわれています。

現在の加納城の姿は、関ヶ原の戦いの後、徳川家康が大坂方への備えとして築かれた時のものです。岐阜城から石垣の石材などを運んだことや、天守を加納城二の丸東北角のやぐらに移設したことが伝えられています。

慶長 6（1601）年、城が完成する前に、徳川家康の娘・亀姫をめとった奥平信昌が初代 10 万石の加納藩主となりました。以後、奥平三代をはじめ、大久保、戸田（松平）、安藤、永井が藩主となりました。しかし、享保 13（1728）年の城中の火災で二の丸東北角のやぐらは焼失し、そして明治 4（1871）年の廃藩置県により加納城は廃城となりました。現在は、本丸跡を中心に加納公園となっており、土塁や石垣などが残っています。

6 緑の拠点

各地域における緑の拠点※51は、地域に特性に応じた役割や効果を発揮するとともに、シンボルとして親しまれています。市内各地における緑の拠点は“都市の軸”とともに、身近に緑を感じ、都市の活力を高め、にぎわいを創出するなどの重要な役割を担っており、今後も運営、維持管理の充実を図ります。代表的な緑の拠点を以下に示します。



岐阜市民公園

〔総合公園 A=261,564 m²〕

岐阜市民公園は、岐阜公園、岐阜ファミリーパークと並び本市を代表する総合公園の一つです。広大で美しい芝生広場は、憩いの場所として多くの市民に親しまれています。里山散策路やバラ園、近くにはみつばちの家、薬草園が広がるなど、豊かな自然触れ親しみ、体験し、楽しむことができます。



鷺山公園

〔風致公園 A=47,510 m²〕

鷺山公園は、平成 12 年 9 月に開設した風致公園で、市街地の中にある貴重な自然が残された、緑豊かな公園です。金華山の北西の平地にある標高わずか 68m の山が鷺山であり、気軽に登山や森林浴を楽しむことができます。

鷺山の頂上には鷺山城跡の碑があります。天文 19 (1550) 年頃、斎藤道三が土岐頼芸を追放した後、稲葉山城（現在の岐阜城）を長男の義龍にゆずり、鷺山城を自身の隠居所としたと伝えられています。岐阜の歴史を語る上で大変重要な城であり、鷺山公園は歴史を感じられる公園となっています。



北西部運動公園

〔運動公園 A=50,840 m²〕

北西部運動公園は、平成 20 年 3 月にスポーツ・レクリエーションの拠点として整備された運動公園です。来園者はサッカーやラグビーをはじめとした多様なレクリエーションを楽しむことができます。

※51 総合的な緑地の配置方針は、参考資料編「参 4-1 総合的な緑地の配置方針」参照



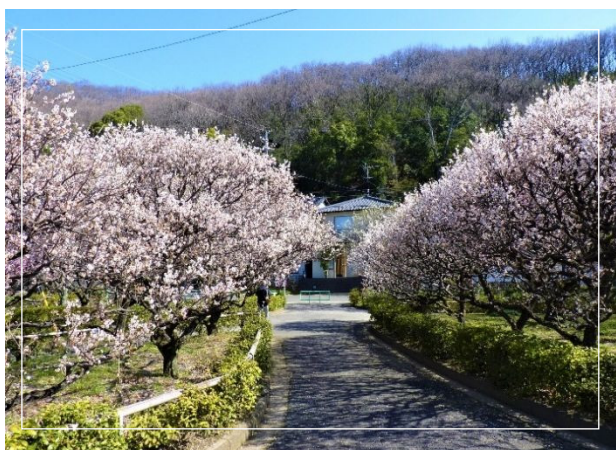
また、天然芝のグラウンドは、プロサッカーチームの練習にも利用されています。緑を感じながら、市民の健康増進や各種スポーツの競技レベルの向上、子どもたちの健全育成などに寄与することが期待されています。



梅林公園

〔近隣公園 A=26,715 m²〕

本市の繁華街・柳ヶ瀬から歩いて 10 分ほどのところに梅林公園はあります。梅の名所として知られる本公園は、もとは私有地でしたが、本市に寄贈され、その後、拡張整備し、現在に至っています。園内には、約 50 種 1,300 本の梅が植えられており、毎年 1 月中旬から早咲きの梅が咲き始め、3 月上旬から 3 月下旬まで様々な梅の花を楽しむことができます。3 月上旬には地域主催による梅まつりが開催され、多くの人で公園やその周辺が賑わいます。その他にも、芝生広場や四季の移り変わりを楽しむことができる園路をはじめ、市民の手により保存されている蒸気機関車 D51 が展示されています。



野一色公園

〔地区公園 A=35,942 m²〕

野一色公園は、周辺に中学校や高等学校などの文教施設があり、多くの子どもが生活する環境に位置しています。テニスコートや多目的グラウンド、大型ネット遊具、徒渉池などが整備されており、多様な目的で来園者が訪れています。芝生広場では大木が多数生育しており、秋にはイチョウの紅葉が見頃を迎えるなど、緑豊かで四季を楽しめる公園です。



境川緑道公園

〔緑地 A=173,999 m²〕

境川緑道公園は、本市の南部に位置する緑地で、境川の豊かな自然環境を生かした憩いの場として、スポーツやイベントができるように整備されています。園内ではジョギングやテニス、ゲートボールなどを楽しむことができます。毎年 4 月上旬から 5 月下旬にかけては、園内に立てた約 100 本のポールに約 300 匹ものこいのぼりが泳ぎ、多くの来園者が訪れています。

